

津久戸

令和5年9月30日

10月号 新宿区立津久戸小学校

災害時の対応について

副校長 清水 敦子

今年の夏は、全国各地で大雨による大きな災害が多数発生し、各地で道路の冠水や河川の氾濫などによる被害が起きました。今夏の6月から9月末までの東京（練馬）120日間合計の降水量は797.5mmであり、平年比で言うと107%だったそうです。

今夏は、暑さ厳しくあまり雨が降らなかったような印象でしたが、ゲリラ豪雨と呼ばれる極地的な大雨になることが多かったことが思い起こされます。

先日、本校では、一時的な大雨と雷により下校時刻を遅らせることがありました。雨と雷が弱まるまで児童の下校時刻を遅らせ、教室で待機させました。また、保護者の皆様に学校連絡メールで状況をお知らせしました。雨が弱まるまで待つ子供たちは、いつもと違う状況にも関わらず、落ち着いて教室で待つことができました。日頃の避難訓練で取り組んでいる「慌てず、焦らず、落ちついて行動する。」という取り組みが生かされた場面から、津久戸の子供たちの頼もしさを感じました。また、雨が激しい中、傘や雨具を持ち学校に迎えに来てくださる保護者の方や、昇降口で貸し傘を用意して児童に優しい言葉を掛けながら傘を渡す主事たちの姿から、Team津久戸の素晴らしさを改めて感じました。

さて、10月12日（木）には、悪天候・不審者情報などの緊急時に備えた「集団下校訓練（方面別下校）」を行います。下校方面別の班に分かれ、高学年児童が低学年児童をリードしながら下校します。自分の命は自分で守れるように、どのような状況でも自分で考えて行動できる力を育てていきたいと思えます。この機会に、ご家庭でも、災害時にどうするか、お子さんと話し合っただけいただけたらと思います。

なお、津久戸小学校では、児童の安全を第一に考え、風水害（台風・大雨・大雪）、地震、不審者等等に対する緊急時の対応を決めています。詳細は、4月に配布しました「新宿区立津久戸小学校 大地震・異常気象等の緊急時の下校について」をご確認ください。

伊那移動教室を終えて

6年担任

待ちに待った伊那移動教室。昨年度の学びを胸に、「小学校生活最後の宿泊学習、津久戸小学校の代表としてどのようにふるまい、何を学びたいか。」を考え、めあてを決めて、準備を進めました。有志で結成したレク係が、レクリエーションの企画を行ったり、班長が出発式や帰校式のあいさつを考えたりと、意欲的に取り組む姿がとても頼もしかったです。

1日目は、国立信州高遠青少年自然の家に宿泊しました。オリエンテーリングでは、豊かな自然を満喫しました。夜にはナイトハイクを行いました。校長と大野からの怖い話のあと、真っ暗な道を、怖がりながら、楽しみながら歩きました。夜は友達と2段ベッドで仲良く眠りました。2日目は、同施設内の沢とアスレチックで遊びました。沢蟹は見つけられませんでした。新宿では見られない虫が数多くいたようで、目を輝かせている子がたくさんいました。午後からは、受け入れ農家さんのもとの民泊を行いました。畑で種まきや収穫をしたり、花火をしたり、料理をしたりと貴重な体験をしたようです。3日目は、生憎の雨のため、予定していた林業体験はできませんでしたが、太い木のこぎりで切って木工を行いました。

伊那の自然や歴史、そして地域の人の温かさに触れ、集団生活におけるマナーを学びました。そして何より、小学校生活の素敵な思い出の1ページになったかと思えます。2学期は行事が多く、6年生が中心で活動していきます。「津久戸の代表」としての立ち居振る舞いや活躍に期待しています。

まなびの教室について

特別支援教室専門員

児童には、それぞれに得意・不得意があり、持てる力を十分に発揮できる児童もいれば、発揮しきれない児童もいます。例えば、物事の理解について、耳から聞いた方が理解しやすい児童もいれば、目で見て確認した方が理解しやすい児童もいます。

特に得意なことと不得意なことの差が大きい児童の場合は、その児童に合った学び方を身につけたり、場面に応じた対応の仕方を学んだりすることが持てる力の十分な発揮につながります。

その児童に合った学び方や対応の仕方を学ぶ場所がまなびの教室なのです。

まなびの教室では、個別指導や小集団の活動をとおして、一人ひとりの児童に適した指導を工夫して行っています。

なお、まなびの教室の利用には、区への申請が必要となりますので、学校へご相談ください。

女神湖移動教室を終えて

5年担任

8月20日から22日までの3日間、長野県にある女神湖夏季施設へ行ってきました。この日のために、児童それぞれが準備を進め、期待に胸を膨らませて当日を迎えました。

1日目の夜にはキャンプファイヤーを行いました。友達で輪になって火を囲み、レク係を中心に、思いっきりダンスを踊ったり、楽しくゲームをしたりしました。友達と夜の時間を一緒に過ごすことに心も躍らせているようでした。2日目の夜には、子供たちが楽しみにしていたナイトハイクを行いました。校長先生の怖い話を聞き、恐る恐る友達と夜道を散策し、良い思い出を作ることができたようです。その他にも、うちわ作りやハイキング、トラクター乗車体験など、その場所ならではの体験をし、充実した時間を過ごしました。

3日間を通して、食事の用意や部屋の片づけ、荷物の整理など身の回りのことを一人一人が責任をもって行いました。「来たときよりもきれいにする」を意識し、入浴後の脱衣所は水滴1つ落ちていませんでした。また、それぞれがしおりを見て考えて行動し、5分前行動を心がけ、時間に余裕をもつことができました。それぞれで声をかけ合い、「さすが5年生！」という姿を多く見ることができました。また、体調を崩したりけがをしたりすることなく、健康に過ごせたのは、日ごろから体調管理に努めていただいたお家の方々のお陰です。

友達と協力して過ごした3日間で、学んだことや感じたことを、これからの生活に役立て、津久戸小学校をリードしていく存在としてより輝いてくれることを期待しています。

10月の生活目標『人の気持ちを大切にしよう』

- ・気持ちのよいあいさつをしよう。
- ・外で元気に遊ぼう。
- ・友達どうし助け合おう。
- ・言葉づかいをきちんとしよう。

今月の生活目標は、「人の気持ちを大切にしよう」です。自分は楽しく関わっているつもりでも、実は相手は嫌がっていることもあります。学校では、日常の生活や、道徳の授業等で、相手の気持ちを考えることの指導を行っています。また、相手が嫌ではないと意思表示をしても、行為そのものが、人権意識を欠く言動であった場合も、同様に指導しております。自分にその気はなかったとしても、相手を傷つけてしまう可能性があるということを、ご家庭でも話題にいただけると幸いです。

(生活指導部)

【お知らせ】

- 10月10日（火）より、後期が始まります。
- 10月の避難訓練は集団下校訓練になります。
- 10月30日（月）は、運動会（29日）の振替休業日となります。

- 運動会練習期間中は、放送、音楽、太鼓などを使用いたします。音量には十分注意して取り組んでまいります。ご不便・ご迷惑をお掛けすることがあるかもしれませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

